

Auto SPSポリパテ



特長 研磨が軽くヒズミ取りの簡単なパテ

- 1. 密着力が優れている**
防錆鋼板だけでなく、アルミ板にも強力に密着します。
- 2. 研ぎ易く、ヒズミが楽に抜ける**
従来の防錆鋼板用パテに比べ、研磨性が優れているため、ヒズミが楽に抜け、さらに研磨時間の短縮になります。
- 3. フェザーエッジがきれいに出る**
塗膜のキメが細かく、密着力に優れているため、フェザーエッジ作りが楽にできます。
- 4. ヘラのびが良く、素穴が出にくい**
ヘラ切れ性が優れ、素穴が出にくいため、美しく仕上がります。



容量

Auto SPSポリパテ 主剤 (#10、#20、#30)3kg
Auto パテ 硬化剤 (エロー)100g

主剤100 : 硬化剤2

作業方法

●用途	・粗塗り及び仕上げ用
●適用する下地	・Auto SPSプライマー・Auto SPSライトパテ・研磨した軟鋼板、アルミ板、亜鉛メッキ鋼板 ・研磨したグラスファイバー強化樹脂・完全に硬化し、研磨した塗装面
●前処理/脱脂・清掃	① Autoワックスクリーナーマイルド
●塗装方法	② Autoパテ硬化剤エローを2~3%混合 ポットライフ 3~5分/20°C (#10) ③ ヘラ付け ④ Auto SPSヒーター 4分 (40~60cm) 他の熱源 6~10分/60°C ⑤ Auto SPSサンダー 150で空研ぎ (#240~#320)

使用上の注意

Auto SPS ポリパテ 主剤

引火性 あり 燃焼性 あり 有害性 あり
 1. 燃えやすいペースト状固体である。
 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
 3. 健康に有害な物質を含有している。

- 吸入したり皮膚にふれたりとすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いは下記に注意事項を守ってください。
- 取扱い上の注意
- 火気のない場所排気装置を設けたところで使用して下さい。
 - 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
 - 取扱い中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を装着して下さい。有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、入り巻きタオル、保護手袋等。
 - 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
 - よくクマをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
 - 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 - 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
 - 指定された以外の商品と混合しないで下さい。
 - 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 - 目に入った時は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮膚に付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時は、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 - 作業着等に付着した時には、その汚れをよく落として下さい。
 - 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

Auto パテ 硬化剤 (エロー)

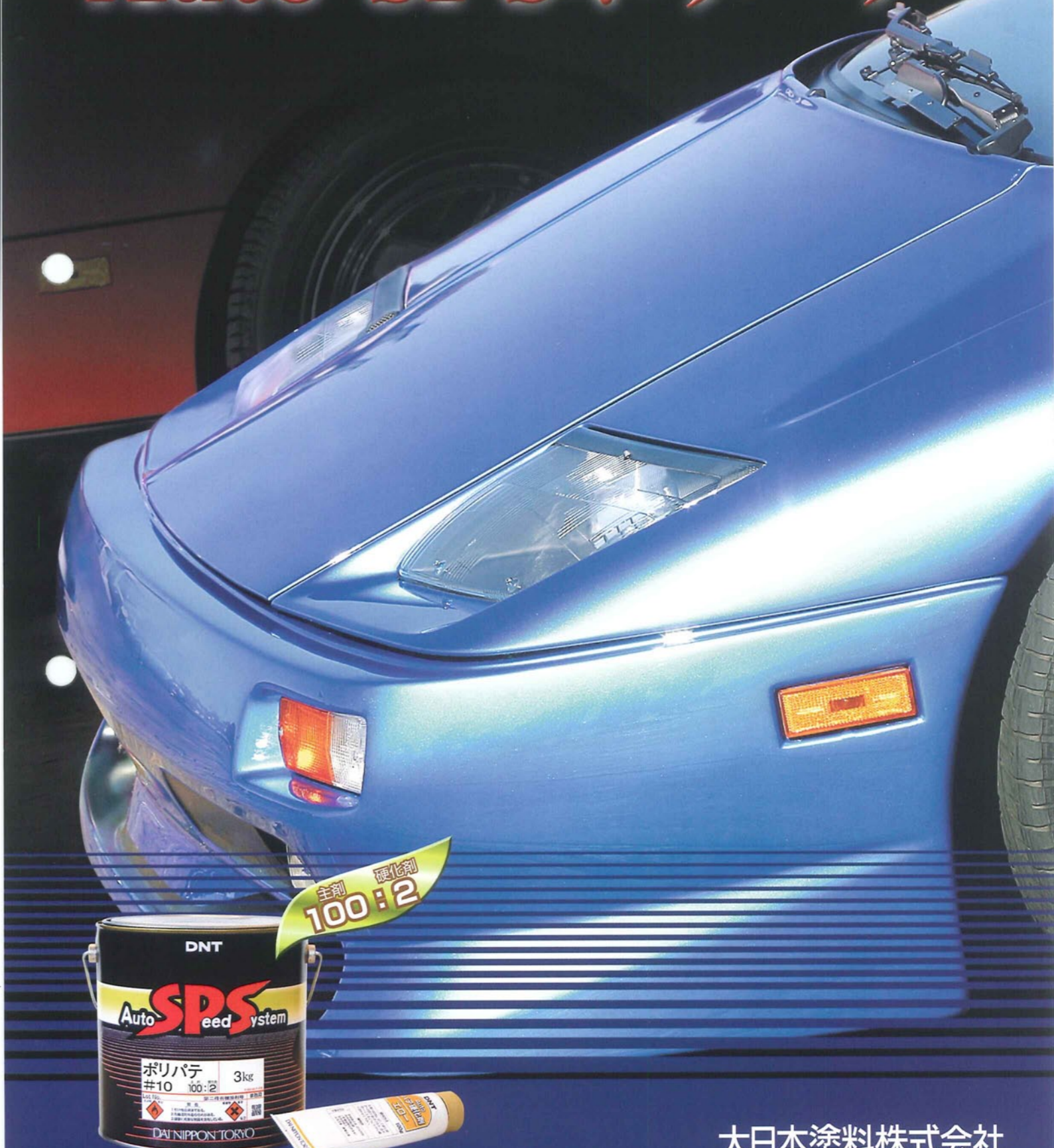
酸化性 あり 燃焼性 あり 有害性 あり
 1. 酸化性があり、加熱すると激しく分解、燃焼する。
 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
 3. 健康に有害な物質を含有している。

- 吸入すると中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。加熱、衝撃などにより、爆発的に燃焼する恐れがありますので、取扱いには十分ご注意ください。
- 取扱い上の注意
- 火気のない場所排気装置を設けたところで使用して下さい。
 - 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
 - 熱源、火気、直射日光から隔離して下さい。
 - 衝撃や摩擦を加えないで下さい。
 - 促進剤や他の薬品と直接混ぜると激しく分解し、発火する場合があります。
 - 異物が入らないよう容器を密閉して下さい。
 - 取扱い中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を装着して下さい。有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、入り巻きタオル、保護手袋等。
 - 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
 - 冷暗所、乾燥した場所に貯蔵して下さい。
 - 子供の手が届かないところに保管して下さい。
- 緊急時の処置
- 火災時は安全な距離から水、霧、泡、強化液消火器で消火して下さい。大量の場合は避難して下さい。
 - 目に入った時は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮膚に付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮膚に変化等がある場合には、目に入った時は、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時は、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 - 作業着等に付着した時には、その汚れをよく落として下さい。
 - 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

楽にフェザーエッジ作りができる

Auto SPSポリパテ



DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪 ☎06-6466-6630 ☎554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124
 - 東京 ☎03-5710-4503 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
 - 仙台 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
 - 名古屋 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
 - 小牧(技術) ☎0568-76-5583 ☎485-8516 小牧市三ツ淵字西ノ門878
 - 岡山 ☎086-255-0151 ☎700-0034 岡山市高柳東町13-5
 - 福岡 ☎092-938-8222 ☎811-2312 福岡県粕屋郡粕屋町大字戸原字ハル142
- 塗料相談室 フリーコール 0088-22-1641

PRINTED WITH SOY INK 地球環境への負荷軽減のために、古紙100%再生紙と大豆油インクを使用しています。

E-6519.05.10(2) (AP) (04.3)

大日本塗料株式会社